

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

大西 保議員 一般質問答弁要旨

| 質 問 要 旨  | 答 弁 要 旨  |
|--|--|
| <p>1. 若松鉱山について</p> <p>①産業遺産学会全国大会が11月4日に日本クローム株式会社若松鉱山の産業遺産の保存と活用をメインテーマでシンポジウムが開催された。町長はシンポジウムに出席されどのように感じられたのか。また、今後どのように取り組まれるのか伺う。</p> | <p>1.</p> <p>①地元関係者等と一緒に地元の宝を未来に受け継いでいかなくてはならないと強く感じたところ。今後、保存・活用に向けた関係者との意見交換の場を設け議論を始めたい。</p>  |
| <p>2. 行革について</p> <p>①令和5年度「行財政改革推進委員会」を10月に開催されたが、令和4年度の実績と令和5年度の実施計画に対して町長はどのように思われたのか。また、課題と思われる項目に対してどのような指示を出されたのか伺う。</p>              | <p>2.</p> <p>①既存事業のスクラップアンドビルド、予算のスリム化など、安定的な財政運営を堅持するためリーダーシップを発揮して取り組んでいく。</p>   |
| <p>3. 環境審議会について</p> <p>①10月に環境審議会が開催されたが、どのような課題を諮問されたのか。課題を基にどのようなことが決まったのか。また、方向付けされたのか伺う。</p>   | <p>3.</p> <p>①グリーンドリーム計画の数値目標に、「ごみ減量化」や「リサイクル」に係る指標の追加などについて諮問した。また、数値目標に4つの項目(ごみの総排出量、1人1日あたりごみ排出量、リサイクル率、1人1日あたり生活系ごみ排出量)を追加提案し了承された。今後、独居高齢者のごみ出し支援策、フードドライブの取組、空き家整理から排出されるごみ対策など議論を行っていく予定。</p> |
| <p>4. 日南大建(株)について</p> <p>①日南大建(株)が生産する防腐・防蟻加工、及びDWファイバーの稼働状況はどのようになっているのか。生産量、販売金額、利益額、今後の見通しについて伺う。</p>                                   | <p>4.</p> <p>①防腐・防蟻加工は令和4年度443㎡を販売し、DWファイバーの販売状況は公開されていない。両事業はともに売上の小さな部門のため、今後コスト抑制や販売強化を行う予定と伺っている。</p>  |
| <p>5. 養豚農場について</p>   | <p>5.</p>  |

①現時点の農場の計画はどのような状況なのか。また、町として今後どのような取り組みをされるのか伺う。

①大きな進展はなく、設計事務所において土地造成の製図を進めている段階と承知している。引き続き事業者等の状況把握に努めるとともに、地元関係者と情報共有を図っていく。

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

櫃田 洋一議員 一般質問答弁要旨

| 質 問 要 旨  | 答 弁 要 旨  |
|--|--|
| <p>1. デジタル技術の取り組みについて</p> <p>①業務DXの効果及び業務は省力化になっているか伺う。</p> <p>②各課におけるデジタル技術の活用状況を伺う。</p> <p>③住民課窓口でのたったもカード利用へ向けた進捗状況を伺う。</p> <p>④ドローンの活用状況を伺う。</p> <p>2. 外国人材の活用について</p> <p>①外国人材育成雇用プロジェクト、介護分野外国人材育成雇用プロジェクトの進捗状況を伺う。</p> <p>②モンゴル人材活用をもっと推進すべきと考えるが見解を伺う。</p> <p>③鳥取県モンゴル中央県親善協会の来年度プログラムに、日南町への訪問及びホームステイの希望があると聞くが受け入れについて伺う。</p> | <p>1.</p> <p>①会議議事録の AI 文字おこしや、防災行政無線の AI アナウンスなど、業務効率改善につながっている。</p> <p>②県内初めての ICT を活用した防災訓練など、今後も積極的に導入を検討していく。</p> <p>③来年 1 月からの導入に向け準備を進めている。</p> <p>④現在、防災・消防、観光分野など様々な業務において活用を行っている。</p> <p>2.</p> <p>①来年度からのスタートに向け関係機関と検討、調整を行っている。令和7年度以降の雇用に向け準備を進めていく。</p> <p>②モンゴルゾーンモド市と連携を確認した。町内での雇用に向けた人材確保に取り組んでいく。</p> <p>③鳥取県モンゴル中央県青少年交流事業で来年6月に2日間、本町を訪問予定。詳細な滞在スケジュールについては今後詰めていく。</p> |

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

荒木 博議員 一般質問答弁要旨

| 質 問 要 旨   | 答 弁 要 旨   |
|---|---|
| <p>1. 防災対策について</p> <p>①防火水槽が日南病院設置以降、計画されていない。他にも要望が出ていると思うが今後の予定を伺う。</p> <p>②自治体の高齢化や人口減少の中で、自衛消防のホースなどの備品購入が負担となっている。助成と言わず全額、町の負担とすべきでは。</p> <p>③今年の秋季消防演習において可搬ポンプの吸管が水源に届かず川まで移動となったが、危険を伴う作業であった。延長用の吸管を整備すべきでは。</p> <p>④火災警報器の設置が義務化されてから10年経過したわけだが、普及状況の確認はできているのか。特に一人暮らしの高齢者世帯の設置状態と電池切れ等による作動の確認ができているのか伺う。</p> <p>2. 道路維持管理について</p> <p>①業者によっては作業内容が異なるように見受けられるが、町は現地確認をしているのか伺う。</p> <p>②修繕工事の共通の仕様書やマニュアルがあるのか伺う。</p> <p>3. 無医地区の巡回診療について</p> <p>①上萩山のつるぎ会館で巡回診療が始まったが、医療行為を行うわけなので、衛生や環境の整備が必要ではないか。</p> | <p>1.</p> <p>①今後、整備計画を立て、順次整備を行ってきたい。</p> <p>②今後も、現状どおりの運用を予定しているが、各自衛消防団の現状を把握し、検討を行いたい。</p> <p>③延長用の吸管は公設消防団7分団すべてに配備している。演習では通常の吸管で届く想定としていたが、結果として危険を伴う作業となった。この課題は今後の訓練に役立てたい。</p> <p>④町では普及状況、設置状態並びに作動確認は把握していない。西部広域消防による調査結果では、令和4年6月1日現在85%の設置率となっている。</p> <p>2.</p> <p>①基本的な作業内容は同じだが、箇所を限定した維持工事もあるため、作業内容が異なるケースもある。毎月、履行報告書により確認を行っている。</p> <p>②特記仕様書に作業内容を明記し、統一的な維持工事を行っている。</p> <p>3.</p> <p>①診療前後に室内清掃と換気を実施し、患者対応ごとに手指の消毒を行うなど衛生面に配慮している。環境整備は、実施状況を見ながら日南病院とも相談し必要な対応を行いたい。</p> |

#### 4. 移動投票所の取組について

①高齢化や投票所の統合により投票率が低下している。投票率の向上のため、次回の国政選挙から移動期日前投票所を実施してみてもどうか。

#### 4.

①移動式の期日前投票所は一方策であるが、二重投票の防止や秘密保持対策など様々な想定への検証が必要。今後も議論を進めていく。

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

岩崎 昭男議員 一般質問答弁要旨

| 質 問 要 旨   | 答 弁 要 旨  |
|---|--|
| <p>1. 移住定住施策について</p> <p>①今年度の地域おこし協力隊員の採用状況と来年度の採用計画について伺う。</p> <p>②地域おこし協力隊制度では、任期を終えた隊員が起業・事業承継する場合、その経費に最大100万円を助成することができることとなっている。この支援の活用状況について伺う。</p> <p>③空き家リノベーション創業支援事業及び空き家借り上げ整備事業の実績、評価及び今年度の進捗について伺う。</p> <p>④今年3月の一般質問において定住率向上のためにも、移住定住者による意見交換会や交流会を計画したらと提案したところ、非常に有効と考えるので検討するとの答弁であった。その後の検討状況について伺う。</p> | <p>1.</p> <p>①今年度15名を新規募集し8名を採用。新年度採用に向けては、新規11名の募集を予定している。</p> <p>②現時点では活用実績はない。しかし、隊員の意向を確認し必要があれば予算化を検討する。</p> <p>③空き家リノベーション創業支援事業については、昨年度の実績はゼロ件。空き家借り上げ整備事業については、昨年度の実績は1件。空き家活用に一定の効果があると考えている。</p> <p>④農林業が落ち着く冬季に開催することとしており、現在日程を調整中。</p> |
| <p>2. 農業経営基盤強化促進法に基づく地域計画と目標地図の策定について</p> <p>①地域計画と目標地図のスケジュールについて伺う。</p> <p>②地域計画の策定にあたり、協議の場の区域、又はその単位の考え方について伺う。</p> <p>③地域計画で「守るべき農地」を明確化することとなるが、「守れない農地」についての対応策を伺う。</p>  | <p>2.</p> <p>①令和7年3月末までに策定する予定。</p> <p>②これまで取り組んできた人・農地プランの区域である7地域ごとを範囲とする。</p> <p>③農地として維持することが困難なところについては、粗放的な利用等による地域の農地維持等を進めるとともに、林地化もあり得る。</p>  |
| <p>3. 農業支援施策について</p> <p>①認定農業者支援施策の「がんばる農家プラン事業」及び新規就農者支援施策の「就農条件</p>   | <p>3.</p> <p>①営農計画等の達成状況については、概ね良好と認識している。引き続き個々に抱える問題</p>   |

|   |   |
|---|---|
| <p>整備事業」における、営農計画等の達成状況の評価と問題点について伺う。</p> <p>②営農計画等を作成するにあたり、要件や目標設定が、農地条件や労働力の関係などで厳しいところがある。営農継続のために要件・目標の緩和をすべきと考えるがどうか。</p> <p>4. キャッシュレス決済事業（たったもカード）の運用について</p> <p>①町外者向けカードの発行状況及び行政ポイントの発行状況について伺う。</p> <p>②カード利用データは地域経済状況等を把握するのに極めて有用と考える。データの分析と活用状況について伺う。</p> <p>③カードを税金や手数料等の支払いに使用するための検討状況について伺う。</p> <p>④地域経済の循環を図るため、令和6年度以降も「ポイント5倍デー」等の利用促進事業を継続すべきと考えるがどうか。</p> | <p>について関係機関で連携して支援を行っていく。</p> <p>②県には営農継続のため実情、課題など状況を理解してもらいながら、必要な要望や改善は求めていくが、引き続き営農計画書の作成段階から県や関係機関と協議を行う。</p> <p>4.</p> <p>①10月末現在、町外者向けたったもカードの発行枚数は289枚。行政ポイントの発行状況は1,255件446,260ポイントとなっている。</p> <p>②運用開始以降のデータは商工会から各店舗へフィードバックしている。また、デマンドバスの運行データと相関分析を行っていく。</p> <p>③手数料は来年1月からの導入に向け準備を進めている。税金は先進地域の状況を参考に研究中であり、方針が決まり次第示したい。</p> <p>④ポイント5倍デーは町内消費・経済循環の上で大変効果が高いものと考えており、来年度も引き続き実施したいと考えている。</p> |
|---|---|

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

近藤 仁志議員 一般質問答弁要旨

| 質 問 要 旨  | 答 弁 要 旨   |
|--|---|
| <p>1. 日南町農業の現状と将来展望について</p> <p>①1県1農協化が進んでおり、鳥取県も構想を検討中と報道があった。広域化により、地域の主体性が反映されにくくなることは、容易に想像できる。生産者の近くにある自治体の責任は増すと思われるが、対応について見解を伺う。</p> <p>②離農者が増え、限られた人に農地の集積が図られている。農地を守る農業は公益性が高いと考えるが、多面的機能支払いで畦畔の草刈りはできないか。できる方法はないか。</p> <p>2. 日南町の魅力について</p> <p>①日南町は人口が減っても、今後も大丈夫と言えるものは何か伺う。</p> <p>②生活環境整備の魅力発信も必要と考えるが、町長の見解を伺う。</p> <p>3. 認定こども園にちなん十色分園の統廃合について</p> <p>①にちなん十色石見分園及び山の上分園の統廃合が聞かれるが、町長の方針を伺う。</p> | <p>1.</p> <p>①地域の実情に合った農協の存続は農業・農村の振興に不可欠なので、動向を注視しつつ、県や他市町村とも連携して必要な働きかけなどを行っていく。</p> <p>②多面的機能支払い制度を活用することができるので、各地域で十分に話し合いを深めていただき積極的に活用してほしい。</p> <p>2.</p> <p>①豊かな自然と自然を生かした農林業、息づく歴史文化、人と人との絆など多くの魅力を未来へ受け継ぎ人口減を乗り越えていきたい。</p> <p>②移住定住を推進していくにあたり医療、教育、福祉施策の充実は必須。生活環境のPRが十分でないので、PRに努めていく。</p> <p>3.</p> <p>①現在、保護者のご意見も伺い、こども園、教育課を中心に協議を行っている。来年度、検討委員会を立ち上げ、統廃合の是非について議論を深めていきたい。</p> |

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

高橋 洋志議員 一般質問答弁要旨

| 質 問 要 旨   | 答 弁 要 旨  |
|---|--|
| <p>1. JR 生山駅利用促進について</p> <p>①出張時の JR 利用状況について伺う。</p> <p>②今後の利用計画について伺う。</p> <p>③修学旅行でも利用も検討されては。</p> <p>2. 土、日、祭日の巡回バス利用状況について</p> <p>①現在の利用状況。また、今後の利用予想について伺う。</p> <p>3. 奥出雲町に向けてのバス経費の負担金について</p> <p>①負担金の発生の経緯、利用状況について伺う。</p> <p>②高祖前まで路線延長依頼出来ないか伺う。</p> <p>4. 町外者向けたったもカードの加入状況について</p> <p>①银杏のイベント等おこなわれているが、取り組みをされたか。また、新規の加入状況について伺う。</p> <p>5. 空き家対策について</p> <p>①本町の空き家の定義について伺う。</p> | <p>1.</p> <p>①令和5年の全出張回数約1,200件のうち、JR利用は16件。</p> <p>②県外出張については、JR生山駅の利用促進につながるよう取り組んでいく。</p> <p>③乗り換えやそれに伴う待ち時間、経費などから、学校はバス移動を計画している。今後、鉄道を利用することによるメリットが見込まれれば、利用することもある。</p> <p>2.</p> <p>①11月26日時点で延べ18人、1日平均1.5人の利用状況。引き続き利用促進に努めていく。</p> <p>3.</p> <p>①平成16年度、日ノ丸自動車撤退に伴い、日南町、奥出雲町連名で運行継続を依頼した。令和4年度は230人の利用であった。</p> <p>②運行路線を延長した場合、鳥上線のダイヤに変更が生じる。町民からの要望はなく運行延長依頼することは考えていない。</p> <p>4.</p> <p>①町外者向けたったもカードポイント還元キャンペーン第2弾を11月1日から12月31日の間実施し、9人に新規取得いただいている。</p> <p>5.</p> <p>①1年以上誰も住んでいない、または、誰も使用していない家を空き家と定義している。</p> |

②譲渡された場合の土地利用について伺う。

6. 倒木被害、防災対策について

①本町での進捗状況について伺う。

7. 中学校の建て替え計画について

①老朽化の進む中学校の建て替え計画は。

②洪水浸水予想地域にあり防災の面からも検討すべき優先課題と思うが町の姿勢を伺う。

②町へ土地譲渡の依頼があった場合、寄附採納においては活用を含め審査会で判断する。空き家等使用されなくなった財産を町へ提供する相談を受けることもあるが、利用価値があると判断した場合のみ受け入れている。

6.

①関係機関と連携・協力し、事前伐採箇所を選定及び山林所有者の同意を得たところ。今後、伐採方法など協議した後事業発注を予定。

7.

①建て替え、あるいは大規模改修についての方針も含め、検討している。今後、中心地域整備計画と併せ、さらに検討を進めていく。

②中心地域整備計画と併せ、検討を進めていく。

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

荒金 敏江議員 一般質問答弁要旨

| 質 問 要 旨   | 答 弁 要 旨   |
|---|---|
| <p>1. 防火体制について</p> <p>①防火体制についてどのように考え、取り組んでいるのか。</p> <p>②消火栓を設置していない地域があるが、消防水利の整備についてどのように考えているのか問う。</p> <p>③消防水利の管理体制について伺う。</p> <p>2. 介護保険給付費準備基金の扱いについて</p> <p>①介護保険給付費準備基金は、介護保険1期（3年）の間の給付準備として扱い、「最終年度の基金の剰余額は次期計画期間の保険料上昇抑制に充てる」のが基本とされている。次期計画期間に備えて残しておく基金の妥当な額について、どのように考えているか。</p> <p>②平成24年に県の介護保険財政安定化基金の取り崩しがあり、日南町に1000万円余りの交付金が出されているが、どのように活用したのか。</p> <p>③平成24年度、25年度に介護給付費準備基金に多額の積み立てをしているが、その財源の内訳を問う。また、多額の積立をした理由は何か。</p> <p>④介護給付費準備基金を活用して、不足している介護サービスを充実させるための介護事業者への援助や介護保険料を下げる等の検討を求めるがどうか。</p> <p>3. 障害者外出支援について</p> | <p>1.</p> <p>①町民の生命、身体及び財産を火災から保護する使命をもって活動にあたる体制。これを実行するため、西部広域消防、町公設消防、町自衛消防による階層的な消防体制を構築し、取り組んでいる。</p> <p>②消防水利の多くは、防火水槽、河川、用水路、ため池を利用している。消火栓は、簡易水道が整備されているエリアに設置している。</p> <p>③2か月に1度、西部広域消防が確認し、町へ適宜情報提供している。</p> <p>2.</p> <p>①現在、介護保険の円滑適正な運営及び推進を図るため、第9期介護保険事業計画（令和6年度～令和8年度）策定の運営協議会において協議を進めている。</p> <p>②介護保険料上昇抑制のため平成25年度及び26年度に取り崩し活用した。</p> <p>③一般会計から介護保険特別会計に繰入れ、介護保険事業の安定運用のために積み立てを行った。</p> <p>④介護事業者からの聞き取りや、介護保険事業計画策定の協議により検討を行っている。</p> <p>3.</p> |

|  |  |
|--|--|
| <p>①タクシーと福祉有償運送のどちらでも利用できるようにすべきとの意見があったが、どちらかを選ぶ形で運用する事にした理由をあらためて問う。</p> <p>②支援対象者の内で登録した人の割合を問う。</p> <p>③外出支援の運用実績をどのように受け止めておられるのか。</p> <p>④今からでもタクシーと福祉有償運送のどちらでも使えるようにすべきと考えるがどうか。</p> | <p>①制度見直しにおいて、運行事業者等との調整がつけられなかったため。</p> <p>②支援対象見込み者 745 人に対し、登録者数は 193 人、登録率は 26%。(令和 5 年 10 月末時点。)</p> <p>③事業の利用者数は見込みより少ないと認識しており、その要因を確認し対応していく。</p> <p>④相互利用を可能にしたいと考えているが、年度中途での運用変更は困難である。</p> |
|--|--|

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

岡本 健三議員 一般質問答弁要旨

| 質 問 要 旨   | 答 弁 要 旨   |
|---|---|
| <p>1. 自衛隊への住民の名簿提供について</p> <p>①自衛隊へ住民の名簿を提供するに至った経緯を問う。</p> <p>②提供した名簿の内容と提供の方法を問う。また、各年度、名簿を提供する住民をどのように選び、何人分の名簿を提供したか問う。</p> <p>③名簿の提供に際し、本人の承諾を得たか。また、名簿の提供を拒むことができる除外申請制度について十分に周知したか。</p> | <p>1.</p> <p>①自衛隊への情報提供については、自衛隊法第97条第1項で定められている国からの法定受託事務であり実施している。</p> <p>②18歳に到達する方の氏名、生年月日、性別、住所の4情報の名簿を提供。令和5年度は25人分。</p> <p>③本人の承諾は得ていない。除外申請制度については、今後個別に周知する。</p> |
| <p>2. 倒木防止のパトロールについて</p> <p>①この1年間で倒木による通行止めや停電などはそれぞれ何件あったか。</p> <p>②倒木を防ぐために日常からパトロールを実施できないか。</p>  | <p>2.</p> <p>①昨年12月からの1年間、町道で一時的に通行が出来なかった件数は8件、停電は21件。</p> <p>②維持工事の巡回工で適切なパトロールを行う。</p>   |
| <p>3. 鳥獣対策について</p> <p>①町内で利用できるイノシシ捕獲用の箱わなは何個あるか。また、その内何個が設置され使用されているか地域ごとに示されたい。</p> <p>②狩猟免許を保有する住民の人数を地域ごとに示されたい。</p> <p>③狩猟免許の取得や害獣の捕獲をさらに進めるために、活動や研修に要する経費への補助を増額してはどうか。</p>              | <p>3.</p> <p>①日野郡鳥獣被害対策協議会で購入しているものが50個あり全て設置されている。</p> <p>②猟友会に現在会員登録されている町内在住者の方は56人。</p> <p>③国県の補助事業について地域や個人に紹介して活用を促すため、猟友会や関係機関と引き続き協議をしていきたい。</p>                  |
| <p>4. スポーツ大会等派遣費補助金について</p> <p>①近年の補助金交付状況を、交付を受けた団体名とともに示されたい。</p> <p>②町外のスポーツ団体に所属する個人はこの補助金の対象外である。高校生以下の子どもを考えたとき、現時点で補助金の対象となっている町内の団体で実施できるスポーツの</p>                                      | <p>4.</p> <p>①スポーツ少年団（野球、ソフトテニス）の上位大会出場に対して交付実績がある。</p> <p>②小学生はソフトテニス、バレーボール、サッカー、陸上、空手、ストリートダンスの6種目。中学生は空手、ストリートダンスの2種目。</p>  |

種目を具体的に示されたい。

③補助金の目的には「スポーツ振興と競技力の向上」が掲げられている。より多くの種目でこれを達成するために、補助金の対象を町外のスポーツ団体に所属する子どもへ広げてはどうか。

#### 5. ごみ処理の広域化について

①西部広域行政管理組合は、可燃物処理施設の建設候補地である米子市の彦名地区自治連合会が意見調整委員会の設置を了解したとしている。具体的にどのような手続きで了解を得たのか。

②意見調整委員会の最終意見を踏まえて尚、彦名地区自治連合会が建設に同意しなかったときは建設候補地の選定をやり直すのか。

③バイオガス化など基本構想とは根本的に異なる中間処理の方法が組合から新たに提案された。新たな提案を考慮し、用地選定と基本構想を白紙撤回すべきではないか。

③町外のスポーツ団体に活動する子どもの保護者からの要望もあり、スポーツ関連補助金の内容について見直しを行っているところ。

#### 5.

①9月27日の彦名地区自治連合会で協議され、了解を得たと伺っている。

②まずは、意見調整委員会の推移を注視したい。

③基本構想を踏まえている。用地選定と基本構想を白紙撤回する必要がないものと思っている。